



令和4年10月4日(火)



校長室より(89)

こんにちは。

かんさつ池のこい鯉のことで、ずっと気になっていたことがありました。それを解決するための新しい「網」が届いたので、今朝解決を試みました。

観察池は、全部で5つの枡(区画)に分かれています。もともと一番大きな枡にいたはずの鯉のうちの2匹が、どうしたことが数ヶ月前から小さな枡を泳いでいました。そして、ここ1週間くらい前からは、そのうちの1匹が再び大きな枡に戻っていました。観察池の枡どうしが池の中で繋がっているわけではないのに鯉が行ったり来たりしているのです。理由はどうであれ、ずっと小さな枡にいるのはかわいそうなので、新しい網を携えて元の枡に戻そうとしました。でも、なかなかうまくいきません。鯉は、私の姿に気付くと素早く反応して逃げてしまうのです。結局時間切れになってしまったので、続きは、理科主任の峯尾先生にお願いしました。

ですが、どうしても諦めがつかなかったので、検食の後に再挑戦しました。朝は濁っていた水がきれいになっていたもので、逃げ回る鯉をどうにか捕まえて大きな枡に戻すことができました。

